



学校だより

令和3年4月号②

村上市立朝日みどり小学校

村上市中原2726

電話 72-6665 FAX 72-6958

★朝日みどり小学校のホームページ★ <http://midori-e.murakami.ed.jp> (随時更新中)

もう少しだけ、あと少しだけ優しい気持ちで自分も周りの人も大切に！

校長 見原 恵

♪もう少しだけ もう少しだけ 踏み出せたのなら そう小さな優しさを分け合えたのなら ありふれた一日が 素敵な日になっていくほら そうやって何度でも喜びはめぐる ♪

♪もう少しだけ もう少しだけ 踏み出せたのなら もう少しだけ あと少しだけ 優しくなれたのなら ありふれた一日も 素敵な日になっていくような そんな気がしたんだ 今喜びはめぐる ♪



私が、毎朝見ているテレビ番組で流れる4月からのテーマソング「YOASOBI の『もう少しだけ』」の歌詞の一部です。毎日16時過ぎになると流れる「ピンポンパンポン」の音を聞くと、「今日は何人?」「どこで?」「だれ?」と不安になり、心配で胸が締め付けられる思いをしているのは、私だけではないと思います。

でも、やっぱり一番大変なのは、医療関係者、そして、感染者本人なのではないでしょうか。村上市からのメールにも、「患者やそのご家族への偏見や差別は決して許されません。『恐るべきは、人ではなくウイルスです。』不確かな情報や誤った認識に惑わされず、正しい情報に基づいた行動をお願いいたします。」と書かれています。

これは、置き換えて言えば、私たちの日々の学校生活にも言えることなのではないでしょうか。子どもたちも、私たち大人も、1人1人見方や考え方は違います。同じことをしても、「大変だ!」と思う人もいれば、「そのくらい大丈夫」と思う人もいます。そんな見方や考え方の違いで、よくトラブルも起きます。悲しい気持ちになります。しかし、そこで、相手の気持ちを考えたり、「どうして、そう思ったの?」と聴いたりするほんの少しの優しさ、余裕があれば、トラブルはかなり防げると思います。

「正義の味方」アンパンマンは、バイキンマンという悪者をやっつけます。でも、アンパンマンの仕事は、バイキンマンを倒すことではありません。荷物が重くて困っている人を見つければ、助けに行く、お腹がすいている人がいたら、自分の顔を食べさせて、お腹をいっぱいにしてあげる。それが、アンパンマンの一番大切なお仕事です。アンパンマンの作者「やなせたかし」さんは、本当の正義の味方とは、悪者を倒すことよりも、**「困っている人を当たり前のように助けたり、親切にしてあげたりすることができる、すぐ近くにいる普通の人」**と言っています。ちょっと困っている人を見かけたとき、アンパンマンのようなやさしい心の素敵なヒーローがたくさん増えるといいなあと思っています。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、今年度も年度初めの学習参観・PTA 総会・学年懇談会が中止等となり、保護者の皆様におかれましては、「今度の担任の先生はどんな人だろう?」「子どもたちは、しっかりやっているかな?」等、心配なことがたくさんあることと思います。そんなときは、遠慮なく、**FACE TO FACE**でお話できればと思っています。学校、家庭、そして地域の皆様と一緒に健康に留意して命を守り、自分も周りの人も大切にできるそんな学校、地域をもう少しの優しさで創っていきましょう。